



社協

天童市社会福祉協議会

だより

6月
Vol.181

「手話楽しく学んで」

手話サークルしゅわわ

Contents

- 令和2年度事業報告及び決算 P2~P4
- 社協会費のお願い・ご寄付のお礼 P4
- 天童市福祉推進員のご紹介 P6
- 天童市社会資源ガイドブック
パートヘルパー募集及び初任者研修助成のご案内 .. P7
- 交通安全標語・フードライブ P9
- いまこそ元気なからだをつくりましょう P10

※社協は「社会福祉協議会」の略称です



出前教室=高揃小

手話サークルしゅわわは週1回、会員同士で手話を学んでいます。コロナ禍のため、手指消毒やマスク着用を徹底してサークルを開催しています。手話は手の動きに加えて口元の動きも見するため、飛沫防止用のマウスシールドを付けて実践。この日は、自己紹介や簡単なあいさつを練習し、より伝わるように指の動きを工夫しながら理解を深めていました。また、同サークルでは手話や福祉に関心を持ってもらおうと市内の小学校などで出前教室を行っています。ご興味のある方は市社協までお問い合わせください。



相手により伝わるように手話を学ぶ手話サークルしゅわわの会員=市総合福祉センター



この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分金で発行しています。

共に支え合おう

安心して心豊かに暮らせる

福祉のまち天童

4 天童市地域包括支援センター中央の運営（※担当エリア：天童中部・天童北部・津山・成生・山口・田麦野）

地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、行政や医療、福祉等、様々な面から高齢者やその家族を支援しました。また、地域の関係者等とのネットワークづくりや市内のケアマネジャー等の資質向上を図りました。

- (1) **高齢者の総合相談窓口** 相談件数1,621件
 - ・高齢者や家族、地域住民の相談及び支援・在宅介護支援センターや民生児童委員等の地域ネットワーク構築
- (2) **地域の包括的・継続的な支援体制整備**
 - ・地域の様々な機関や専門職の連携強化と資質向上・医療と介護の連携
- (3) **高齢者の権利を守る事業**
 - ・消費者被害の防止対策の推進・高齢者虐待の早期発見、早期対応16件・成年後見制度申立支援3件
- (4) **認知症施策の推進**
 - ・認知症サポーター養成講座4回・認知症カフェ「あったカフェ」の運営協力
- (5) **介護予防・日常生活支援総合事業**
 - ・さわやか健康教室の開催2講座・生活機能低下がある方のサービス利用支援2,162件(本会策定1,742件)
- (6) **介護予防支援事業** 要支援の高齢者等のケアプラン作成(1,572件(本会策定998件))
- (7) **すこやか訪問事業** 介護保険の認定を受けていない75歳以上の高齢者単身世帯等への訪問相談188件

5 介護サービス事業所の運営

利用者一人ひとりが住み慣れた地域で、安心して自分らしく暮らしていけるように、利用者の持てる力を活かした生活ができるよう支援しました。

- (1) **天童市居宅介護支援事業所**
 - ・要介護、要支援等の認定を受けた方のケアプラン作成
居宅介護支援 1,077件・予防介護支援、総合事業 114件
 - ・介護保険に関する各機関との連絡調整及び手続代行
 - ・要介護認定調査 60件
- (2) **天童市訪問介護サービス事業所(ホームヘルパー派遣)**
 - ・介護保険制度に基づく訪問介護支援事業 利用者数597件
 - ・障害者総合支援法に基づく居宅介護及び重度訪問介護事業、同行援護事業 利用者件数372件
 - ・エンゼルサポーター派遣事業(双子以上世帯支援) 6件・養育支援訪問事業 11件
 - ・市内訪問介護サービス事業所情報交換会開催



〈外出支援〉

6 天童市総合福祉センターの管理・経営

福祉事業や生きがいづくり等の活動場所として、誰もが利用しやすい施設となるよう努めました。

- (1) **天童市総合福祉センター貸出事業** 2,406団体・21,308名
- (2) **同好クラブ事業** 囲碁・社交ダンス・手芸・俳句・将棋・民踊
- (3) **地域事業等で利用する備品の貸出** 車イス・テント・グラウンドゴルフ用具等 19件
- (4) **非常時への対応準備、職員研修等** 総合消防訓練他



〈市総合福祉センター〉

7 法人組織の管理・運営等

- (1) **理事会及び評議員会等の開催**
 - ・理事会3回・評議員会3回・評議員選任解任委員会1回・会長副会長会議3回・監査1回
- (2) **自主財源の確保**
- (3) **地域における公益的な取組の推進** フードドライブ事業〈本誌P.9掲載〉

令和3年度社会福祉法人天童市社会福祉協議会事業報告 (概要)

「共に支え合おう 安心して心豊かに暮らせる 福祉のまち天童」



1 地域福祉事業・ボランティア活動の推進

新型コロナウイルス感染症を予防しつつ、高齢者や親子等の居場所・仲間づくりを進めました。地域福祉活動の組織的、効率的な推進や福祉コミュニティの実現を目指しました。また、社会福祉啓発を図り、担い手育成に努めました。

(1) 地域福祉ネットワーク活動

- ・地域社協、市福祉推進員活動の充実(本誌P.6掲載)
- ・いきいきサロン62か所・地域カフェ推進事業11か所 高齢者等の仲間づくりや健康増進
- ・社会福祉法人連絡会活動 市内の社会福祉法人との新型コロナ感染症予防対策についての情報交換
- ・子育て支援事業 母子寡婦福祉連合会共催事業(子ども食堂・フードパントリー・クリスマス会)・地域の子育てサロン2か所
- ・生活支援コーディネーター事業(本誌P.7掲載) 除雪やゴミ出し・日用品の配達等の情報を記載した「社会資源ガイドブック」の作成及び配布、周知

(2) 社会福祉啓発と人材育成

- ・社協だより発行4回・ホームページ等による情報発信
- ・小中学校の福祉学習への支援 小学校9校実施(共同募金活動・点字や手話等福祉体験学習)
- ・実習生の受入れ 高校生21名(訪問介護サービス事業所)・大学生2名(地域包括支援センター中央 一般2名(居宅介護支援事業所))
- ・福祉功労者表彰 12名

(3) ボランティア活動の育成

- ・ボランティアセンター事業、他市災害ボランティアセンターへの職員派遣協力2名(本誌P.5・P.8掲載)



〈車イス体験学習〉

2 様々な相談援助事業の実施

多様な困りごとへの相談に対応し、適切な機関・サービスへとつなぎました。

- (1) 天童市生活自立支援センター 生活困窮者の相談対応(相談案件数508件・支援実績3,330件)
- (2) 住宅確保給付金 相談148件・決定36件
- (3) 天童市多機関協働支援センター 多様なニーズへの対応、各相談機関の連携強化(本誌P.6掲載)
- (4) その他の相談援助事業の実施

- ・法人後見・天童市成年後見センター 成年後見制度の利用相談、制度の周知
- ・無料法律相談 38件 (本誌P.7掲載)
- ・生活福祉資金 相談221件・貸付23件
- ・コロナ特例貸付 相談1,191件・貸付296件
- ・たすけあい資金貸付 22件
- ・フードバンク事業 困窮者等への食糧・日用品の提供151件
- ・フードドライブ事業 食糧等の寄付受付(個人7件・企業3件)(本誌P.9掲載)
- ・避難者生活相談支援事業 東日本大震災で避難している方への支援
・つどいや小旅行8回・訪問161件



〈相談の様子〉

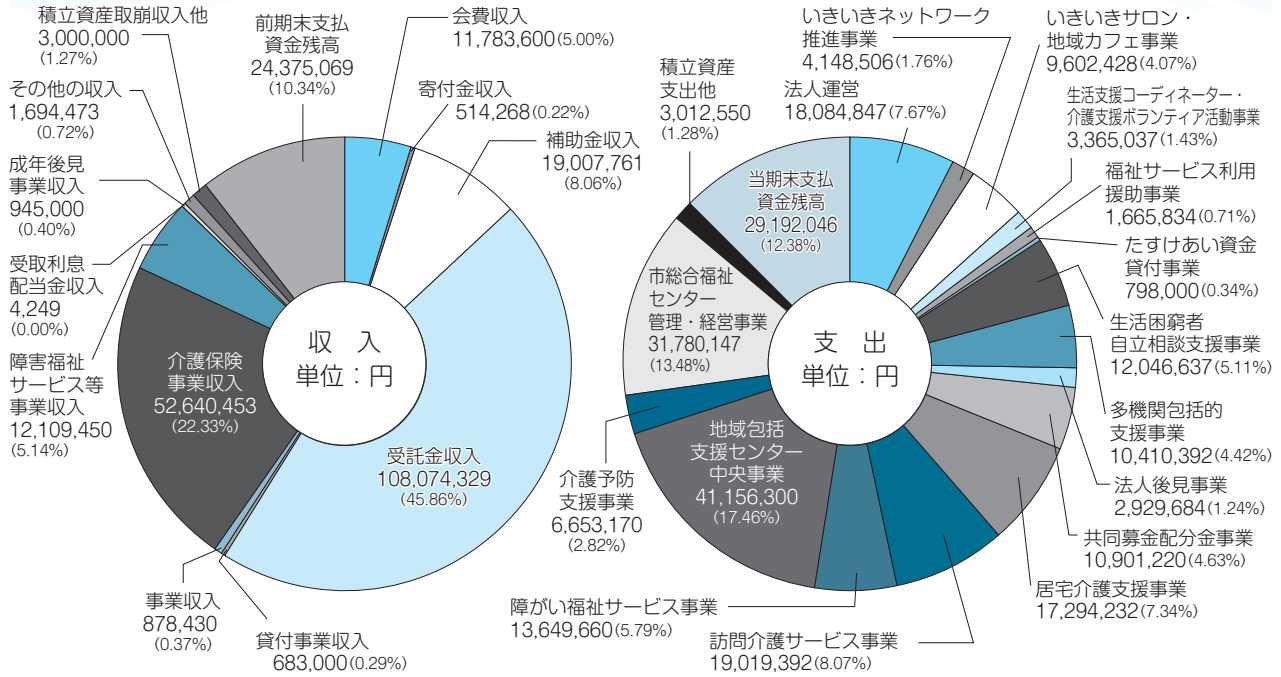
3 赤い羽根共同募金活動(天童市共同募金委員会)

地域社協や町内会、嘱託員をはじめ地域の方々のご協力を得ながら、地域の特性を踏まえた積極的な共同募金運動を展開し、市内の福祉活動を支援しました。

- (1) 一般募金 19,162件・9,146,948円(学童保育所や保育園の施設整備や地域福祉事業等へ活用)
- (2) 歳末たすけあい募金 16,716件・5,240,007円・配分先807件・色紙頒布会実施
- (3) 令和2年7月山形県豪雨災害義援金 3件・30,437円

令和2年度 社会福祉法人天童市社会福祉協議会決算

総合計決算額 235,710,082円



市社協では皆様のご協力をいただきながら、地域福祉ネットワーク事業やいきいきサロン、さわやか健康教室、ボランティア活動の支援等の事業を行っています。

また、介護保険事業所や地域包括支援センター中央、生活自立支援センター、成年後見センター等も運営しております。

令和三年度につきましても、これらの事業を推進するために、本会の趣旨に賛同いただきまして、市社協会員としてご加入いただきますようお願い申し上げます。

なお、年会費は一戸七〇〇円となっております。

七月から八月までの間に各地域社協のご協力のもと、嘱託員や隣組長等の方々を通じて集金させていただきましたので、ご理解とご協力をお願いいたします。

(社福)天童市社会福祉協議会
会員加入並びに会費に
ご協力をお願いいたします

社会福祉法人天童市社会福祉協議会 職員の人事異動

- 4月1日付で人事異動が発令され、次の職員が新しい職務に就きました。
 - ・事務局長(兼)天童市地域包括支援センター中央センター長 **桃園 正幸**
 - ・地域福祉係主査 **小川 淳**
 - ・介護サービス係主査 **押野真奈美**
 - ・介護サービス係主任 **熊田美紀子**
 - ・総務係事務補助員 **佐藤 里保**
 - ・パートヘルパー **高橋 良子**
 - ・地域福祉係相談員 **櫻井 恵美 (6月1日～)**
- 3月31日付退職者
 - ・高柳 茂治・阿部 京子・有路 由美
 - ・吉田 正子



ご寄付 ありがとうございます

令和3年2月16日～令和3年5月31日受付分

- ◆地域福祉推進のために
 - ・高久 久子様 **10,000円**
- ◆フードドライブへの食品等寄付
 - ・山口 倫 卯様
 - ・岡崎 充利様
 - ・森谷 絹代様
 - ・匿名 16名

※食品等を寄付いただき、生活困窮者や社会福祉施設・団体に提供いたします。詳細はP.9をご覧ください。





共同募金は地域福祉・ボランティア活動を応援します

県共同募金会では、住民参加の福祉コミュニティづくりのために、地域で活躍している福祉ボランティア・NPO法人の事業を支援します。

- 1 配分対象者** 社会福祉法人、公益法人、NPO法人及びボランティア団体等の民間組織団体。公費の補助、委託又は他の助成で行う事業は対象外となります。
- 2 配分の対象** 令和4年度に実施する事業で、先駆的なかつ多様な民間の社会福祉活動及び活動の立ち上がりの時期を含む支援。運営費、人件費、備品購入は対象外となります。
- 3 配分額** 総事業費の4分の3の額とし、30万円を限度とします。ただし、事業の実施に必要な資金のうち、配分を受ける者の負担すべき額を確実に保有しなければなりません。
- 4 配分の受付** 令和3年9月17日(金)まで、市共同募金委員会（電話 **023-654-5156**）へ
- 5 事例** 地域社協等による「いきいきネットワーク事業」や「広報研修活動推進事業」、NPO法人やボランティア団体等が行う「ひきこもり支援者養成事業」や「地域他世代交流」、「心のバリアフリー疑似体験セミナー事業」等の地域福祉関係事業が対象となります。



ボランティアセンターからのお知らせ

市社協では、ボランティア活動の啓発・推進として、次のような活動を行っています。

ボランティア活動保険の加入受付

活動中や移動時の事故によるけがや損害賠償責任を補償します。

対象：無償のボランティア活動を行う個人・団体

金額：基本プラン350円
天災・地震補償プラン500円

補償期間：加入した次の日から令和4年3月31日まで

★行事における事故を補償する「ボランティア行事用保険」もあります。

ボランティア室・ロッカーの貸出

ボランティア登録団体には、市総合福祉センターのボランティア室を優先的に貸出しています。また、定期的にボランティア室等を使用する団体には、ロッカーの貸出も行っています。

ボランティア相談・研修会の案内

ボランティア活動をしたい方やボランティアの協力を得たい方へ、情報提供をしています。また、本会へ登録した個人・団体にはイベント等での活動の呼びかけや研修会等の案内を行っています。

天童市ボランティア団体活動費助成事業

対象：天童市内で活動している福祉ボランティア団体で要件を満たす団体

助成金額：総事業費の2分の1または2万円のいずれか低い方（内容により決定）

締切：令和3年6月25日(金)

★その他各種団体からも助成事業が実施されています。詳しい要件等については市社協にて閲覧できます。



※詳しくは市社協へお問い合わせください。
※いろいろなボランティアの情報もお待ちしております。

地域福祉係 電話 **023-654-5156**

天童市福祉推進員のご紹介 (敬称略)



今年度から新たに次の62名の皆さんから天童市福祉推進員に就任いただきました。皆様の町内の福祉活動やいきいきサロン、地域社協活動等にご協力いただきます。ご理解とご支援をお願いいたします。

自治会	担当嘱託区	名 前	自治会	担当嘱託区	名 前	自治会	担当嘱託区	名 前
上北目	102	瀬野利光	天童原	152・154	長澤和一	東長岡泉町	835	中田ミヤ子
一日町	190	井上安子	せせらぎの杜	732	松本武	東長岡泉町	838	村井正行
一日町	191	室岡千裕	今町	214	桃園ひで子	東長岡泉町	839	菊地敏郎
仲町	110	丹野やす子	蔵増南2	309	秋保重弥	長岡北	844・845	本間智
田鶴町	125	工藤信子	寺津2	402	瀬野友紀	長岡北	844・845	阿部裕介
田鶴町	126	茂木源雄	寺津3	403	荒木千穂	東芳賀	847・848	工藤洋子
田鶴町	161	山口由美子	寺津7	407	大山優子	東芳賀	851・852	高垣絹子
田鶴町	188	熊沢智子	寺津8	408	鈴木恵子	原町	906	富樫美一
駅西	181	富樫ゆき子	藤内新田1甲	409	鈴木武利	原町	907	渡辺義彦
駅西	185	武田美奈子	藤内新田1乙	410	大石周一郎	原町	908	日野邦昭
駅西	186	佐藤裕子	藤内新田2	411・412	村上繁則	上荻野戸	911	今野秀樹
南小畑	30	兼子央	藤内新田3	413	太田昭雄	石倉	912	花輪伊佐男
南小畑	31	齋藤明郎	藤内新田4	414	太田博巳	石倉	913	工藤隼
南小畑	32	斉藤祐太	藤内新田5	415	大石光男	荒谷	1004・1005	武田雄一
南小畑	34	岩瀬弘子	若松	501	小笠原千代子			
南小畑	37	森昌浩	清池2	816	佐藤和良			
南小畑	38	太田麗子	長岡3	819	後藤清美			
南町	40	本間真佐子	中里第二	825	村山敏			
泉町	21・22・23	軽部嘉代子	長岡南町	829	斉藤秀子			
泉町	24	田村美保子	長岡中町	830	奥山治			
泉町	25	山口とも	長岡中町	834	斎藤俊男			
柏木町	197	進藤晃男	中里東町	833	伊藤京子			
天童原	152・154	半澤洋子	中里東町	836	瀬野美里			
天童原	152・154	水戸常廣	中里東町	837	橋本登美子			



福祉推進員新任者研修 (令和3年6月)

ご相談ください

天童市多機関協働支援センター

「天童市多機関協働支援センター」では、いろいろな問題を抱えて、どのように解決すればよいか分からない、どこに相談したらよいか分からないといった、さまざまな福祉問題について、制度や相談支援の分野を越えて、多機関の協働による支援体制の構築を図ります。

【ご相談内容の例】

- 介護が必要な親の介護をしなければならず、失業してしまった。何から解決すべきか分からない。
- 子育てをしながらの生活の中、借金を抱え、精神的な病気を患ってしまった。どこにも相談したことが無い。
- 近所に心配な世帯が住んでいるが、どこに相談したらよいか分からない。

多機関協働支援センターでは



困りごとの確認や整理を行います。

問題の解決までの流れを一緒に考えます。

様々な制度、サービスの調整、多機関による支援体制の構築を行います。

多機関の協働による問題解決に向けた支援

●問合せ 地域福祉係
電話 023-654-5156



天童市にはどんなサービスがあるの？

「天童市社会資源ガイドブック」が完成！



市社協では、昨年度から市内のお店や企業等に調査を行い、「天童市社会資源ガイドブック」を作成しました。「社会資源ガイドブック」とは、住み慣れた地域で安心して暮らし続けるための生活サポートを目的として、掲載許可をいただいた高齢者向けの地域の活動やサービスの情報を「社会資源の見える化」としてまとめたものです。

ガイドブックの中には、ゴミ出しや除雪、配食支援、食品・日用品の配達等のサービス、生活の困りごとに対応してくれる相談窓口の情報などが掲載されています。

市総合福祉センター等で配布しておりますので、ご希望の方は窓口までお気軽にお声がけください。



訪問介護員(パートタイマー)募集!! 一緒に働きませんか?



○**仕事内容** 高齢者や障がい者等の居宅を訪問し、身体介護や生活支援を行います。
※慣れるまで同行訪問しますので、未経験者の方も安心して働けます。

○**勤務時間** (1)7時～21時の可能な時間
(2)7時～9時 (3)17時～19時
※就業時間は、相談に応じます

○**資格** 介護福祉士又は介護職員初任者研修修了者(ホームヘルパー2級)以上の資格者

○**その他** 自家用車で訪問可能な方

○**給与等**

- ・時給 1,250円(従事年数により加算あり)
 - (1) 土日、休日及び平日の朝夕(7時～8時・18時～21時)は20%増
 - (2) 年末年始(12月29日～1月3日)は30%増
- ・手当
 - (1) 資格手当(介護福祉士取得者) 月3,000円
 - (2) 土日、休日、平日の朝夕及び年末年始1時間当たり400円を加算
 - (3) 訪問件数加算 1件150円
 - (4) 一時金 年2回

○**加入保険** 傷害保険(活動中のケガ等の保険)

○**手続き** ・受付時間 平日の午前9時～午後5時まで
・提出書類 履歴書及び資格証の写し

介護職員初任者研修 受講費用を助成します

○**対象** 次の全ての要件に該当する方

- 1 天童市に住居を有し、現に居住している者
- 2 前年度及び当年度に介護職員初任者研修課程(通学、通信の別は問わない。)を修了した者
- 3 市社協に所属し、介護従事者として就労する者

○**助成額** 上限額 100,000円

○**対象経費** 受講料、テキスト代、補講料、実習費等

○**その他** 訪問介護員の仕事を体験してみたい! という方のために、見学の受入も行っています。未経験の方もお気軽にお問合せください。

○**問合せ** 総務係 電話 023-654-5156

弁護士による無料法律相談を実施しています(予約制)

日時 毎月第2水曜日 午後1時30分～午後4時(30分ごと) ※1人1案件1回までです
令和3年7月14日、8月11日、9月8日、10月13日、11月10日、12月8日
令和4年1月12日、2月9日、3月9日

申込 事前に電話でご予約ください。(地域福祉係 電話 023-654-5156)

内容 県弁護士会所属の弁護士が法律の相談にアドバイスします。
・多重債務や金銭の貸借の問題・財産相続や土地の境界の問題・離婚、扶養等、家族の問題 等

「災害ボランティアセンター」とは？

水害時の注意点

令和2年7月の豪雨では、山形県内各地で家屋の浸水等、多くの被害をもたらしました。災害時に設置され、被災地でのボランティア活動を円滑に進めるための拠点が「災害ボランティアセンター」です。本会でも、有事に備え、毎年、市総合防災訓練で「天童市災害ボランティアセンター設置運営訓練」を行っています。また、近隣市町村にて災害が起きた場合、本会ではボランティアバスを運行し、被災世帯の復旧にあたっています。

「災害ボランティアセンター」では、被災住民等より、家の片付けや泥だし等の依頼を受付け、依頼内容と活動を希望するボランティアのマッチングを行います。ボランティアの方々からは、家の片付けや清掃、泥だし等の活動を行っていただきます。

近年、想定を超えた災害が突発的に発生しています。災害が起きてからではなく日頃からの備えが大切です。日頃から天童市ハザードマップにて浸水想定範囲の確認、避難先と避難方法の確認、非常用持出品の準備をしておきましょう。



▲天童市災害ボランティアセンター
設置運営訓練（令和元年10月）



▲宮城県丸森町での水害ボランティア
（令和元年11月）



▲水害ボランティアの服装（例）

トピックス

なぞなぞで「いきいきサロン」

老野森いきいきサロンでは、新型コロナウイルス感染症予防のため、会場での活動を自粛し、サロン等に参加している高齢者の方々になぞなぞやまちがいがしらの用紙を配布し、回答いただいた方には安否確認を兼ねて商品を届けています。参加者からは、頭の体操にもなり、役員さんと会えるのが何よりも嬉しいとの声がありました。

それぞれの通いの場で工夫しながら、地域の繋がりを希薄化しないよう活動いただいております。



〓茶色い浮き輪に砂糖ばらばら な〜んだ？〓

天童市総合福祉センターからの お知らせ

5月中旬から、天童市総合福祉センターは新型コロナウイルスワクチンの接種会場となっております。このため、1階屋内運動広場等が当分の間、一般貸出不可となります。また、接種実施日には駐車場が大変混み合う場合もあります。

皆さまには大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



おめでとう
ございます

交通安全標語



市老人クラブ連合会は、高齢者の交通安全への関心を高め自己啓発を図るために交通安全標語コンクールを開催しました。今回は、119点の中から入賞6作が決まりました。おめでとうございます。

市長賞 高橋昭三郎さん（東本町東寿会）
「止まってくれてありがとう 笑顔で会釈の 横断歩道」

市議会議長賞 関 澄夫さん（糖塚 悠楽会）
「ゆずり合い やさしい運転 事故はなし」

市教育長賞 国井 里さん（久野本 久野本第一）
「横断は 慣れた道ほど 気を付けよう」

市社会福祉協議会会長賞 工藤 玲子さん（東本町 東寿会）
「反射材 付けて安心 夜の道」

天童地区交通安全協会会長賞 鈴木 康久さん（久野本 久野本第一）
「気を付けてねと 家族の一声 心に染みる」

天童警察署長賞 滝口恵美子さん（道満 寿会）
「夕暮れ路 あわてず焦らず 早めの点灯」



市長賞 高橋昭三郎さん

フードドライブ

食品・生活用品の寄付にご協力ください

ご家庭や職場等で余っている食品等はありませんか？
お中元やお歳暮にいただいた不要なもの。安売りやまとめ買いで買い過ぎてしまったもの。備蓄していたが、賞味期限中に食せないものなど、少量でも結構です。ご寄付ください。
ご協力いただきました食品等は、市社協やNPO団体等を通じて生活困窮者等の食等の支援を必要としている方々や社会福祉施設・団体等に提供いたします。



1 ご協力いただきたい食品・生活用品

- (1) 食品 乾麺・お米・お餅・インスタント食品・レトルト食品・缶詰・調味料・乾物・飲料・お菓子・粉ミルク・離乳食等
(2) 生活用品 洗剤・トイレットペーパー・生理用品・こども用おむつ等

2 注意事項

食品は、未開封で賞味期限が1ヶ月以上あるもの、お米は常識の範囲内で古くないもの等の注意事項があります。
詳細については、市社協へお問い合わせください。

問合せ 地域福祉係 電話 023-654-5156



笑顔でコミュニケーション

5月13日から6月1日までの7日間において、福祉の専門知識と介護技術履修のため、天童高校保健福祉系列の3年生21名の実習生の受け入れを行いました。在宅生活における訪問介護の支援では、ご協力をいただいたご利用者と笑顔でコミュニケーションを図ってくれました。

この実習が、今後の就職先を考える一つのきっかけとなっただければと思います。



▲調理支援



▲外出支援

いまこそ!

ふれあいまちづくり講座 奥山金十郎講師 監修

元気なからだをつくりましょう♪ No.2

新型コロナウイルスに負けない! 自宅でできるおすすめ運動

1 スローステップ運動 (全身運動で体力と筋力をアップ)



① 右足をのせる

② 左足をのせる

③ 右足をおろす

④ 左足をおろす。
次は左足から

ゆっくりテンポよく、1ステップ1秒目安で上り下りする。台(高さ20cm位)の上に立ったら膝をしっかり伸ばす。台がない場合は、階段(一番下の段)を使ってもOK

※目標 最初は1日左右20回ずつ程度
(①~④が1回)

2 かかと落とし (骨粗鬆症予防)



※バランスのとりにくい人はイスを使いましょう

両足を肩幅程度に開き、背筋を伸ばして、つま先立ちからかかとを落とす。慣れてきたら両足のかかとを上げて2~3秒維持したあと、かかとをストンと落とす。

※目標 10回の繰り返しを1セットとし、1日3セット

奥山金十郎講師からは、ふれあいまちづくり講座の講師に登録をいただき、市内のいきいきサロン等の通いの場の講師としてご活躍いただいております。講師派遣のご希望は、市社協へご連絡ください。



奥山金十郎 講師



手作りコースターで高齢者に元気を!

天童高校JRC部の皆様より手作りのコースターを寄贈していただきました。これは新型コロナウイルスの影響でボランティア活動が制限されるなか、高齢者の方に元気を届けたいと女子部員の皆さんが企画し、一針一針愛情を込めて作成したものです。コースターには、「コロナに負けないで頑張ってください」「長生きしてください」など1つずつ手書きのメッセージも添えられていました。

寄贈していただいたコースターは、田麦野スリッパ卓球すみれ会へお届けしました。受け取った参加者からは「心温まるプレゼントに元気をもらった」「コロナが落ち着いたら直接会ってお礼を言いたい」「高校生と一緒にスリッパ卓球もしたいね」などの感想が聞かれ、笑顔があふれるひとときを過ごしました。

